

「古島あしびなー」 プレーパークプロジェクト in 大神公園

松島小学校区の課題

公共施設がない

公民館・図書館・児童館といった こどもが集まれる公共施設がない

近寄り難い公園

学区内5ヶ所と公園は多いが、生い茂る草やバイクが不法投棄され こどもが近寄り難い環境

住民交流の希薄化

コロナ禍以降 住民間の交流が減少。こどもの姿を見かける機会も減り自治会は地域のつながりづくりに悩んでいる



こどもを真ん中に 多世代が主体的に関われるプレーパークを作る！

地域のつながりを求める古島自治会にある集会所を備えた「大神公園」を草刈り清掃し「プレーパーク」を中心に「古島地域らしいコト」+「フードプログラム」の要素を取り入れ、多世代が関われる企画です。



mission

こどもの主体性を育む「プレーパーク」の拠点に集会所を備えた大神公園を位置づけて古島自治会や地域団体・住民が主体的に運営に関わることを目指します。さらに、住民の交流を促すプログラムで地域のつながりを築ききっかけをつくります。

program

■プレーパーク

近隣地域の繁多川公民館に協力依頼

■古島地域らしいコト

青年会、包括支援センターなど地域団体の催しなど

■フードプログラム

地域に根ざした商店に出店協力予定

今後の予定

第一回 プレーパークin大神公園

1/25 SAT

場所:大神公園(古島2丁目21-1) 2,481m

主催:古島自治会 企画・運営:古島あしびなー 企画協力:繁多川公民館

プレーパークとは?

公園内の地形や木を利用して日常なかなかできなくなった遊びを通じて こどもの主体性や冒険心を育みます。

- ①禁止事項をなるべく作らない
- ②自分の責任で遊ぶ
- ③自由に主体的に遊ぶ